



ME化における シーケンス制御教材の検討

—— フローチャート表現の特徴と問題の分析より ——

昭和61年度

雇用促進事業団 職業訓練大学校
職業訓練研究センター

目 次

I	問題意識と課題	1
II	シーケンス制御技術動向の概要と教材の問題点	5
1.	自動化技術におけるシーケンス制御	5
	—— その位置付けと概念 ——	
2.	新しい技術のインパクト	9
3.	シーケンス制御システムの表現法	13
III	シーケンス制御基本動作へのフローチャートの適用と問題点	19
1.	条件制御	21
1.1	自己保持動作	21
	(a) 停止優先自己保持動作	21
	(b) 起動優先自己保持動作	25
1.2	インタロック付F F動作	27
2.	プログラム制御	31
2.1	間 隔 動 作	31
2.2	遅 延 動 作	36
2.3	繰 り 返 し 動 作	39
3.	並列プログラム制御	41
4.	条件+プログラム制御	45
IV	結論と今後の課題	50